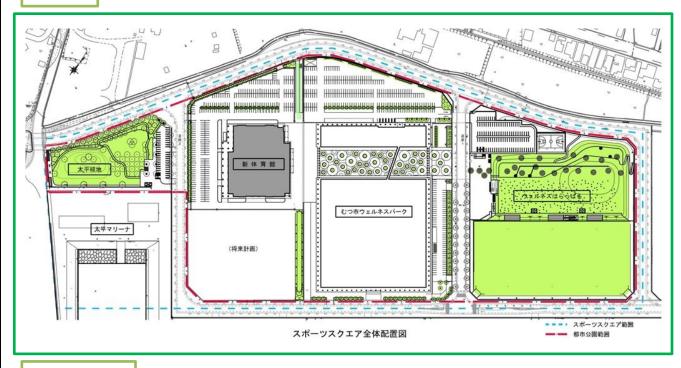
みどりのまちづくりアクションプラン

事業期間:2015~2020

おおみなと臨海公園「スポーツをする・観る・ふれる、くつろぎ・にぎわいの公園」

平面図



公園の役割

本公園は、むつ市ウェルネスパーク、ウェルネスはらっぱる、新総合アリーナなどの多機能な 運動施設が充実する公園です。また、むつ市国土強靭化地域計画や地域防災計画、原子力災害避 難計画などにおいて、防災拠点として重要な役割を担う公園となっています。

これらの運動や防災拠点機能に加え、国土交通省所管の「みなとオアシスおおみなと」として 指定され、「にっぽんまる」「ぱしふぃっくびいなす」などのクルーズ客船が寄港するなど海を 活かしたにぎわい観光拠点、また、夏の花火大会のメイン会場として複合的な用途をもつ総合公 園となっています。

このようなスポーツ拠点としたスポーツスクエア、防災拠点、賑わい拠点としてむつ市での新たな価値を創出していく公園となります。

まちづくりの方針

本公園は、むつ市都市計画マスタープランでは、交流レクリエーションの拠点としての維持・保全、集積を図るエリアとされ、むつ市立地適正化計画では、その実現化に向けた取組み方針に、都市公園については、都市機能誘導区域及び隣接する箇所において、公園施設等の機能維持向上により区域の優位性を高めるとされています。

本公園の役割や都市計画での位置付けから、スポーツスクエア及びむつ下北での観光拠点の一つとしながら、周辺の居住誘導区域への誘導推進するための安全安心を高める都市施設として位置づけ、コンパクトなまちづくりを推進します。

整備及び管理の方針

2020年のオープンを目指し、新総合アリーナ、駐車場などの外構、広場の整備を進めます。 本公園については、従来、市の指定管理者制度により管理されてきたところですが、新体育館 の運営開始に合わせて、都市公園法第5条による公園管理者以外の者の公園管理の許可や指定管理 者制度を組み合わせ、管理運営していくこととします。

魅力・機能の向上・新たな価値の追加の方針

新体育館とむつ市ウェルネスパークの空間には、新たにスポーツ利用者以外の方にも楽しめる くつろぎの広場を整備します。

広場整備にあたっては、P-PFI制度により、民間のアイデアによる新たな民間収益施設(カフェ・飲食、売店等)の設置を併せて進めることで、公園機能の向上・維持を図り、公園のもつ魅力をさらに引き立たせ、くつろぎと楽しい公園づくりを目指します。

また、敷地の広大さを利用し自然エネルギーの活用などを取入れ、CO2の低減化に努め、地球環境に配慮した公園づくりを検討して行きます。

緑地の整備・保全・活用の方針

公園内の緑地については、既存の草花と一体感を形成することとします。

民間との連携の方針

本公園については、P-PFIや民間アイデアの幅広な取り込みなど、民間との連携を進めることで、本公園の利用のさらなる高度化を進めることを目指します。

スケジュール

	2015	2016	2017	2018	2019	2020
総合アリーナ整備事業	基本構想、基本	、計画、基本・実	施設計		事	>
P-PFI			公募・言	 	整備	>

総合アリーナとウェルネスパーク・克雪ドーム

イメージ

P-PFIによる広場整備





広場

